

奈良

奈良の旬物
大 安
だ い や す

本店：京都・平安神宮東
☎ 0120-05-7172 http://www.daiyasu.jp

このページに掲載

5時以上
5時未満
のち一時々

数字(上)最高気温
(下)最低気温
丸囲みは降水確率
白又キは50%以上
△は正午の風向き
△印なしは無風

18.9 ④	22日(火)	18.8 ④	23日(水)	15.6 ④	24日(木)	14.5 ④	25日(金)	12.3 ③
17.9 ④	22日(火)	17.8 ④	23日(水)	14.6 ④	24日(木)	13.5 ④	25日(金)	11.3 ③

「にぎわいの家」文化財に

大正期の町家 国の文化審議が答申

奈良 国の文化審議 「奈良町にぎわいの家」
会は18日、奈良(同市中新屋町)とし
市の交流施設として活用されている大正



登録有形文化財となる「奈良町にぎわいの家」
—奈良市教委提供

期の町家を登録有形文化財(建造物)とするよう答申した。対象は敷地内の主屋や蔵など4件で、県内の登録有形文化財(同)は58カ所250件となる。

骨董商の店舗兼住宅だった町家で、1917年完成の主屋(木造2階建て)は店舗と住居を別棟にする「表屋造」。間口から奥まで北側に庭を設けるなど趣向を凝らす。蔵は江戸時代の建築とみられる。

奈良市が保存のため買収し、昨年4月、観光・交流施設として再出発。町家暮らしの体験イベントや各種展示に使われている。事務局長の藤野正文さん

「歴史と景観を守る」

善墓古墳「史跡」地元は安堵

桜井 国の文化審議 会は18日、最古の大型前方後円墳である善墓古墳(桜井市善中)の周辺約1万5000平方メートルを史跡指定するよう答申した。開発の懸念から市が指定を働き掛けて実現しただけに、地元関係者は安堵の表情も見せ、文化財保存への思いを新たにしていた。

昨年、古墳の西側で

大型商業施設の開発計画が浮上。埋蔵遺構や景観への影響を懸念した市は事業者らと交渉し、計画中止で合意した。

指定地域のそばに社屋がある「三輪そうめん山本」の山本太治社長(59)は「過去に遊戯施設の計画が出た時も先代社長らが反対して止めた。皆この景観に誇りを持っており、指定は地域の価値を再認

識する良い機会になる」と指摘。地元・善中地区の杉本義衛区長(68)は「桜井は飛鳥時代以前の宮殿が集中して築かれた場所。その歴史と景観を今後も守りたい」と意気込んでいる。

松井正剛市長は「史跡指定は非常に意義深く名誉なこと。今後、保存と活用を進めていきたい」と話した。

【矢追健介】

(61)は「町家には自然と共に生きる日本人の知恵が凝縮されている。大変うれ

る。大変うれし
登録を喜んで
【和田明美、皆



高取国際高へ伝達

来春センバツ 21世紀枠県推
来春の第89回選抜高校野球大会(毎日新聞社、日本高野連主催)で、21世紀枠の県推薦校に選ばれた県立高取国際高校(高取町)への表彰伝達式が18日、同校であった。

同校は今秋の県予選で4強入りし、学業と部活動の両立にも努めていることなどが評価された。野原靖・毎日新聞奈良支局長が関本

跡を

で山に登れば、城の素晴らしさが改めて実感できるはず」と話す。

企画展は20日午前10時～午後4時。出土遺物の展示やシンポジウムがある。道の駅「大和路へぐりくまがしステーション」集合(午後1時)で城跡巡りも。いずれも無料。予約不要。

システムについて説明する正司准教授(奥)
—奈良市で



回復者アート展

雅男さん(80)は、長島から見た美しい風景写真を出



復元した美しい風景写真を出

勝山恐竜化石天然記念物

箸墓古墳周辺は史跡に

国の文化審議会は18日、日本の代表的な山岳信仰遺跡「英彦山」(福岡県添田町)など11件を史跡に、新種恐竜フクイラプトルなどの化石で知られる「勝山恐竜化石群及び産地」(福井県勝山市)など2件を天然記念物に指定するよう、松野博一文科科学相に答申した。近く答申通り告示される。

近代日本を代表する画家の居宅「横山大観旧宅及び庭園」(東京都台東区)は史跡と名勝の両方に指定される。



福井県勝山市の恐竜化石発掘調査地

このほか、四国山間部の「奥内の棚田及び農山村景観」(愛媛県松野町)を重要な文化的景観に選定し、大正初期に造成された「松田屋ホテル庭園」(山口市)など2件を登録記念物にするよう答申。登録有形文化財として、1992(昭和7)や、1881(明治14)年建築の「宮崎県庁舎本館ほか」(宮崎市)や、1881(明治14)年建築の「宮崎県庁舎本館ほか」(宮崎市)など177件の建造物を登録することも求めた。

「恐竜王国認められた」

福井の関係者ら歓喜

恐竜5種類の化石239点と発掘調査地約4557平方メートルが天然記念物に指定される福井県勝山市の「勝山恐竜化石群及び産地」。関係者からは「福井が『恐竜王国』と認められた」と喜びの声が上がった。県は中生代白亜紀前期(約1億2000万年(前))の地層で1989年に調査を始め、今年に調査を始め、国

内に日本人技師が手掛けた洋式灯台「立石岬灯台」(福井県敦賀市)など177件の建造物を登録することも求めた。今回の指定などにより、史跡・名勝・天然記念物は3210件、登録記念物は99件、重要な文化的景観は51件、建造物の登録有形文化財は1万1040件になる。

「開発に歯止め」

奈良の研究者評価



周辺が国史跡に指定されたことになった箸墓古墳—奈良県桜井市で2013年、本社ヘリから小松雄介撮影

最古の大型前方後円墳で卑弥呼の墓との説もある「箸墓古墳」(奈良県桜井市)の周辺約1万5000平方メートルが国史跡に指定される。すくそで開発計画が浮上したことが何度もあったが、これで建物新築などに規制が掛かることになった。ヤマト王権の誕生や

開発過程を知る上で極めて重要な古墳とされ、墳丘自体は宮内庁が皇女の陵墓として保全している。しかし、周濠などの遺構があると推定されている。周辺の規制はなく、大型商業施設の建設が昨年に計画されたことなどから、市が史跡指定を働きかけ

初春・近藤流健康川柳の集い

来年1月15日・大阪市中央公会堂

来年1月15日(日)午後1時から、大阪市北区中之島1の大阪府中央公会堂で、恒例の「初春・近藤流健康川柳の集い」(第10回)を開催します。

1面掲載「健康川柳」選者で全日本川柳協会顧問の近藤勝一氏を重・客員編集委員としておしあわせの五七五の水野晶子さん、岡田邦夫・プール学院大教授(医学博士)、落語家の桂かい枝さん(気象予報士の南利幸さん)が出演。第一部「健康川柳道場」は、締め切り後、参加証を送ります。

参加者の作品を基にした健康や川柳へのアドバイスなど。第二部輝け2016年健康川柳大賞一では年間大賞などの発表・表彰式を行います。

参加無料。はがきに住所氏名、電話番号、参加希望人数(5人まで)を明記し、〒530-0825

1(住所不要)毎日新聞「健康川柳の集い」係へ。ファクス(06-6346-8028)でも可。応募時に「新年に思う健康川柳」をテーマに作品をお書きください(作品なしでも応募可)。応募多数の場合は抽選。12月24日(土)締め切り後、参加証を送ります。

- 【矢追健介】文化審議会の主な答申内容は次の通り。かつこ内は所在地。
- △史跡の新指定▽山王坊遺跡(青森県五所川原市)▽小笠原氏城跡 井川城跡・林城跡
- △名勝の新指定▽旧島藩主諏訪家墓所(長野県諏訪市・茅野市)
- ▽東町田墳墓群(岐阜県大垣市)▽水口岡山城跡(滋賀県甲賀市)
- ▽箸墓古墳周濠(しゅうこう) (奈良県桜井市)
- ▽英彦山(福井県添田町)▽小熊山古墳(御塔山古墳(大分県杵築市)▽面縄貝塚(鹿児島県伊仙町)▽北大東島燐(りん)鉱山遺跡(沖縄県北大東村)
- △史跡及び名勝の新指定▽横山大観旧宅及び農山村景観(愛媛県松野町)
- △登録記念物の新指定▽勝山恐竜化石群及び産地(福井県勝山市)
- △登録記念物の新指定▽六合チャップリンケ生物群集の鉄鉱生成地(群馬県中之条町)
- △天然記念物の新指定▽天然記念物の新指定▽龍性院庭園(愛知県豊田市)
- △重要文化的景観の新指定▽奥内の棚田及び農山村景観(愛媛県松野町)